

<input type="checkbox"/> 出張報告書 <input checked="" type="checkbox"/> 会議議事録		番号	DB17-084		
		作成日	2017 年 9 月 7 日		
件名	2017 年 9 月度 研究部部内会議 議事録	部課名	認可	審査	作成
		研究部	上森		今西
日時	2017 年 8 月 7 日 (木) 13:00～14:15	場所	熱交会議室		
出席者	高橋常務(欠席) 上森部長, 高祖M, 内田 G 長, 久野ラボ長, 藤田G長, 法龍院 M, 今西(記)				
議題、議事の趣旨、結論 (決定事項・要処置事項) 等					担当、期限
1. 共通 <ul style="list-style-type: none"> ・内部監査：コンプライアンスの関係上、特に毒劇物等取扱は特に注意 ・成果報告会リハ：役員都合にてリハは早まる。9/25-9/26 実施で調整中。 					全員
2. 研究開発状況 (※見出し番号は会議資料の番号)					
2.1 研究グループ					
(1) 全社研究開発支援					
1) 研究開発予算 全社研究開発予算の起案は、9 月 25 日頃に処置のこと。(参考：予算説明会 9/27)					今西
2) 技術ロードマップ 各部記載内容を整理。要すれば改訂版提出依頼。 R&D 審議会では、改訂版にて、研究開発との整合性を説明してもらう。					今西
(2) 技術情報共有 技術部長会報は、実施継続可否を検討。					上森部長 今西
(3) 共通基盤技術開発					
1) FSW 山本金属温度測定装置導入可否の表は全く分からず、比較ができない。 さくらい工業だけに頼らず、大学との共同研究等、スピードアップ可能なやり方を要検討。 川並鉄工で FSW を実施している。情報確認し、要すれば利用のこと。					今西
2) Cold Spray 進捗遅延に見える。FSW 同様、研究開発のやり方を要検討。					今西
3) LMD TRAFAM/MHI の LMD 装置は、上市前に見学に行き、情報収集を実施のこと。					今西
(4) 高熱伝導材の SACOC 適用研究 コスト計算が難すぎ、ミスリードする。ろう付け費用等を盛り込み、精査のこと。 達成成果に目途を付け、理想目標に加え、撤退条件を時間軸で明確化のこと。					今西
(5) 金属積層造形 成果報告会で、溶接性可否の報告を行うこと。					今西
2.2 材料・プロセスリサーチラボ					久野ラボ長
(1) 研究業務					
1) 熱交コラボ : 出張等記載不用。トピックスを報告のこと。					久野ラボ長
2) 航機コラボ : 充填剤検討は、Go/Stop 判断の基準を持つこと。					
3) 分析技術開発 : CT 実績数の報告不用。トピックスのみ報告のこと。					久野ラボ長
(2) 依頼調査業務 : 文章ではなく、箇条書きで記載のこと。					久野ラボ長
2.3 知財グループ : 指摘無し					
2.4 拡散接合研究グループ 法規対応の対役員報告は、どういう意味を持つのかも報告のこと。					藤田 G 長
※ 次回 2017 年 9 月度部内会議(10/11)の資料担当は、藤田 G 長					以上.
計	8	関連文書類 2017年9月度 研究部 部内会議資料			

CONFIDENTIAL

本資料の内容に関わる全権利は、住友精密工業株式会社(SPP)に帰属するものであり、書面による SPP の承諾なしで、配布の目的以外に本資料を流用・複製・第三者へ提示することを厳に禁ずる。

